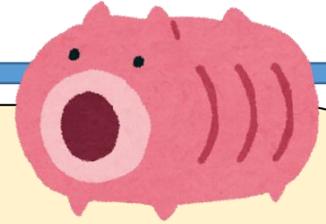




令和6年7月5日(金)・18日(木)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています



【食事・嗜好品】

- 壁に食事のメニューが書いてあるので、メニューの話題で会話が盛り上がりました。

【施設・環境】

- 「窓の外の景色を見ていて、毎日飽きないです。越冬つばめが一年中、この林の中において、時々飛んでいる姿を見かけるので、楽しくなる」とのことでした。

【医療・健康・リハビリ】

- 海外から来ているスタッフの方が数名いらっしゃって、職員紹介の掲示板にも顔写真が貼ってありました。

【職員のケア】

- 歩行器から椅子に座ろうとしている入所者さんに、職員さんが手を添えて優しく語りかけて椅子に誘導していました。
- おやつのお供の時、利用者の方を違うテーブルに連れてきて、職員の方が話しながら、ゆったりと対応させていました。
- 「夜も部屋の温度がちょうどよく、暑くて寝苦しいということはない」とのこと。そして夜、トイレに行こうとすると、すぐに職員さんが来てくれて、「一緒に行きましょう!」と優しく声をかけてくれます。「ここは天国です」という入所者の声が聞かれました。

【人間関係・プライバシー】

- 北海道出身の方は、学校にはプールもなく、クーラーもなく、夏は暖房をすることもあったなど、北海道での生活の話をしてくださいました。別れ際に「楽しかった」と言ってくださいました。

【アクティビティ】

- 2階でカラオケクラブの活動を見させていただきました。参加者は11人。今日は童謡、唱歌が流れ、口ずさんでいました。「めだかの学校」の時は、多くの方が歌い、合唱していました。

